Cisco IP Phone 8800シリーズマルチプラットフォーム電話機のスクリーンセーバー設定の管理

目的

Cisco IP Phone 8800シリーズマルチプラットフォーム電話機は、IPネットワークを介して 音声通信を提供する、フル機能のVoice-over-Internet Protocol(VoIP)電話機のセットで構成 されます。この電話機は、コール転送、リダイヤル、スピードダイヤル、コール転送、会議 コールなど、従来のビジネス電話のすべての機能を提供します。Cisco IP Phone 8800シリ ーズマルチプラットフォーム電話機は、サードパーティ製のSession Initiation Protocol(SIP)ベースのIP構内交換機(PBX)を中心としたソリューションを対象としています 。

Cisco IP Phone 8800シリーズマルチプラットフォームフォンでは、電話機の名前、壁紙、 ロゴ、スクリーンセーバー、輝度表示、バックライト設定などの設定をカスタマイズできま す。Cisco IP Phoneのスクリーンセーバーまたはスクリーンセーバーは、必要に応じて設定 できます。電話機が指定された時間アイドル状態になると、スクリーンセーバーモードにな ります。

この記事では、WebベースのユーティリティまたはCisco IP Phone 8800シリーズマルチプ ラットフォーム電話機のグラフィカルユーザインターフェイス(GUI)を使用してスクリーン セーバーの設定を管理する方法について説明します。

該当するデバイス

•8800 シリーズ

[Software Version]

• 11.0.1

Cisco IP Phone 8800シリーズの壁紙の管理

Webベースのユーティリティによるスクリーンセーバーの設定

ステップ1:IP PhoneのWebベースユーティリティにアクセスし、Adminとしてログインします。

注:7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機でパスワードを設定する方法 については、ここをクリックし<u>てください</u>。



ステップ2:[Advanced]をクリ**ックします**。



ステップ3:[Voice]をクリ**ックします**。

注:使用できるオプションは、デバイスの正確なモデルによって異なります。この例では、 Cisco 8861 IP Phoneが使用されています。

ויי כו	50	0	с (isco IF CP-	⁹ Phc 88	one for 31	d Party (BPCC	Call Contr C COr
Info	V	oice	Call	History	Perso	onal Directory	/	
د Sy	stem	SI	P	Provisi	oning	Regional	Phone	Ext 1

ステップ4:[User]をクリ**ックします**。



ステップ5:[Screen(画面)]領域で、[Screen Saver Enable(スクリーンセーバ**ーの有**効)]ド ロップダウンリストから[Yes(はい)]を選択します。このオプションはデフォルトで無効 になっています。

Screen	\frown	
Screen Saver Enable:	No 👻	
Screen Saver Wait:	Yes	
Back Light Timer:	No	

ステップ6:[スクリーン*セーバー待*ち]フィールドに、スクリーンセーバーが開始されるまでのアイドル時間を秒数で入力します。デフォルト値は 300 秒です。

Screen	
Screen Saver Enable:	Yes 👻
Screen Saver Wait:	60

注:この例では、60秒が使用されます。

ステップ7:[Screen Saver Type]ドロップダウンリストから表示タイプを選択します。

次のオプションがあります。

- •クロック:電話の画面に日付と時刻が表示されます。これがデフォルト設定です。
- [画像のダウンロード(Download Picture)]:電話機に背景画像が表示されます。
- ・ロゴ:電話機に設定された背景ロゴが表示されます。このオプションを選択した場合は、ステップ9に進みます。
- [ロック(Lock)]:電話機に移動する南京錠アイコンが表示されます。電話機がロックされると、ステータス行にスクロールメッセージが表示されます。任意のキーを押して、 電話機のロックを解除します。

Screen Saver Type:	Download Picture 👻
Screen Saver Refresh Period:	Clock
Display Brightness:	Download Picture
Text Display:	Logo
	Lock

注:この例では、[Download Picture]が選択されています。

ステップ8:(オプション)[画像ダウンロードURL(Picture Download URL)]フィールドに背 景画像のUniform Resource Locator(URL)アドレスを入力します。

Picture Download URL: tftp://192.168.100.114/TFTP/image/cisco-wallpaper-800x480.png

注:この例では、tftp://192.168.100.114/TFTP/image/cisco-wallpaper-800x480.pngが使用されています。

ステップ9:(オプション)ロゴURLフィールドに背景画像のURLアドレスを入力します。

Logo URL: tftp://192.168.100.114/TFTP/image/cisco-logo-800x480.png

注:この例では、tftp://192.168.100.114/TFTP/image/cisco-logo-800x480.pngが使用されています。

ステップ10:(オプション)[スクリーンセーバーの更新間隔]フィールドに、スクリーンセ ーバーが更新されるまでの秒数*を入力*します。

Screen Saver Type:	Download Picture	-
Screen Saver Refresh Period:	30	

注:この例では、30秒が使用されています。

ステップ11:[Submit All Changes]をクリックします。

Screen				
Screen Saver Enable:	Yes 👻	Screen Saver Type:	Download Picture ~	
Screen Saver Wait:	60	Screen Saver Refresh Period:	30	
Back Light Timer:	5m 👻	Display Brightness:	15	
Boot Display:	Default 👻	Text Display:		
Phone Background:	Default 👻			
Picture Download URL:	RL: tftp://192.168.100.114/TFTP/image/cisco-wallpaper-800x480.png			
Logo URL:				
Undo All Changes Submit All Changes				

これで、Webベースのユーティリティを使用して、Cisco IP Phone 8800シリーズマルチプ

ラットフォームフォンのスクリーンセーバ設定を正しく設定できました。 60秒間非アクティブになると、次のスクリーンセーバーが表示されます。

· | | . . | | . . CISCO

IP PhoneのGUIによるスクリーンセーバーの設定

ステップ1:IP Phoneのアプ**リケーシ**ョンを押します。



ステップ2:ナビゲーションクラスタボ**タンを使用し**て、[User preferences]を選択 🍆 ます。



ステップ4:ナビゲーションクラスタナビゲーションボタンを押 して、スクリーンセ ーバーをオンに切り**替えます**。





ステップ5:[設定]ソフトキーを押して、スクリーンセーバ設定を保存します。

Screen preferences				
Screen saver	On			
Screen saver settings	>			
Backlight timer	5m >			
Display brightness 15				
Wallpaper	Default>			
Set				

ステップ6:[スクリーンセーバー設定]を選択します。



次のオプションがあります。

- •クロック:電話の画面に日付と時刻が表示されます。これがデフォルト設定です。
- ・[画像のダウンロード(Download Picture)]:電話機に背景画像が表示されます。このオプ ションを選択した場合は、Webベースのユーティリティを使用して指示に従ってくださ い。
- ロゴ:電話機に設定された背景ロゴが表示されます。このオプションを選択した場合は、Webベースのユ<u>ーティリティを使用して指示に従ってください</u>。
- [ロック(Lock)]:電話機に移動する南京錠アイコンが表示されます。電話機がロックされると、ステータス行にスクロールメッセージが表示されます。任意のキーを押して、 電話機のロックを解除します。

注:この例では、[Logo]が選択されています。

ステップ8:[*Trigger interval (sec)*]フィールドに、スクリーンセーバが起動するまでのアイド ル時間を秒数で入力します。デフォルト値は 300 秒です。

Screen saver settings		
Screen saver type	Logo>	
Trigger interval (sec)	60	
Refresh interval (sec)	10	
Set	×	

注:この例では、60秒が使用されます。

ステップ9:(オプション)[更新*間隔(秒)(Refresh interval (*sec))]フィールドに、スクリー ンセーバが更新されるまでのアイドル時間の秒数を入力します。デフォルトは 10 秒です。

Screen sav	ver settings
Screen saver type	Logo >
Trigger interval (sec)	60
Refresh interval (sec)	30
Set	×

注:この例では、[Refresh interval]は30秒に設定されています。

ステップ10:[設定]ソフトキーを押して、スクリーンセーバの設定を保存します。

Screen saver settings				
Screen saver type	Logo >			
Trigger interval (sec)	60			
Refresh interval (sec)	30			
Set				

これで、Cisco IP Phone 8800シリーズマルチプラットフォームフォンのスクリーンセーバ 設定をGUIで正常に管理できました。

60秒間非アクティブになると、次の壁紙が電話機のスクリーンセーバーとして表示されます。

